

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

便覧掲載 順番	科目群	科目名	単位数	科目区分	アクティブラーニング型授業	PBL型授業	高度なDX	科目概要	DP 1	DP 2
1	基礎	研究基礎・学術論文執筆	2					本講義では調査研究方法（文献・統計データの活用法、分析・考察、プレゼンテーションスキルなど）の基礎を身につける。また、学術論文としてのレポート、修士論文を執筆する際に必要不可欠な論文作成の技法を習得する。具体的な授業内容は、修士論文における研究の進め方や、論文の構成および執筆の基礎について、講義やワークショップで具体的に学ぶ。さらに修士論文の研究テーマなどを題材にして、論文の書き方を実践する。	◎	○
2	基礎	統計学	2					本講義では、統計学とデータ分析の基礎を学ぶ。単なる計算だけではなく、データの特性や分析目的に応じて適切な分析手法を選択し、現実のさまざまな問題に対処できるようにする。(1)データの整理方法や社会現象を測る手法を習得する(2)確率、確率変数そして確率分布を正しく理解する(3)推定と仮説検定という代表的な統計的推測をマスターする	○	◎
3	基礎	経営・経済	2					本講義では経営と経済の基礎知識を取得し、研究を進めるための視点や手法を身に付けることを目的とする。経営では損益計算書、貸借対照表、そして、キャッシュフロー計算書の財務三表の読み方と企業分析の手法を学ぶ。また、株式会社の仕組みや経営のガバナンスを学ぶ。経済では、修士論文執筆に必要な経済学的ならびに定量的手法の基本的知識とスキルの習得を目指す。	○	◎
4	基礎	国際アドミニストレーション概論	2					国際アドミニストレーション研究科の基礎概念であり、「政策」「国際政治・経済」「国際企業」「観光」の専門領域の基盤となる「国際的教養・視点」「営利・非営利」「マネジメント」についての基礎知識を習得する。また、今日の国際社会を理解するため、政治、政策、経済、産業、企業などの基礎知識と基本的な理論体系を理解・習得する。さらに、学際的・分野横断的視点や手法、心がけなどを習得する。	○	◎
5	政策研究	公共	2		○			本講義では、①公共の概念に関するフレームワークについて学習する。②公共政策に関するデータ分析・考察について理解を深める。③公共（政策）について学ぶための学術的な基礎を習得する。前半はグループごとにテーマを決めて、公共（政策）の事例研究のグループワークを実施して、プレゼンテーションと質疑応答を行う。後半は各自のテーマを設定して分析・考察を行う。	◎	○
6	政策研究	法・行政	2		○			日本の政治や行政の基本となる憲法や民主主義制度を考察し、これを運用する政治、行政の仕組み法制度等について理論的、実証的に理解を深める。受講生は、法律・行政に関連する事例についてグループワークおよび各自が設定したテーマを通して学習する。前半はグループごとにテーマを決めて、行政機関の事例研究に取り組み、プレゼンテーションと質疑応答を行う。後半は各自のテーマを設定して分析・考察を行う。	◎	○
7	政策研究	都市再生	2					本講義では、①日米の都市再生とまちづくりの事例について学習する。②都市政策における政策形成プロセスの理解を深める。③都市政策について学ぶための学術的な基礎を習得する。受講生は、日米の事例を通して都市・地域と政策の関係や政策形成プロセスについて学習する。受講生間で都市政策のあり方について積極的に議論する。課題は、都市・地域に関する政策提言を作成する（レポートとプレゼンテーション）。	◎	○
8	政策研究	福祉	2					本講義では、「年金制度・労働保険などの制度を通して生活と福祉を考える」をテーマとして、国際比較の視点から公的年金制度、雇用保険制度、労災保険制度、生活保護制度、社会福祉制度、医療保険制度、介護保険制度、社会手当制度などの社会福祉制度や社会保障制度の存在意義、仕組みと内容などの体系的な知識の修得と理解を得たうえで、自ら説明することと適切な評価を行うことができるようにしていくこととする。	◎	○
9	国際政治・経済研究	国際政治経済	2					国家間や地域の紛争や政治・経済・社会の歴史のおよび現在の諸問題（戦争、核拡散、国連改革、金融危機、パンデミクスなど）と問題解決への様々な取り組みについて学ぶ。国際政治経済学における主要な理論や概念を習得し、問題の因果関係、関与アクター（国家、国際組織、グローバル企業、個人など）、問題解決のアプローチを体系的に理解し、データ・ドリブンな分析能力を高める。	◎	○
10	国際政治・経済研究	マクロ経済学	2					本講義は、エコノミストのように現実のマクロ経済問題を分析する枠組みを習得する。(1)マクロ経済学の基本的な用語や概念を説明できる(2)GDPやインフレ、利子率、経済成長がどのように決まるのか説明できる(3)新型コロナウイルスや金融危機などの負の経済ショックに対する、財政政策・金融政策の分析や経済予測ができるようになる。	◎	○

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

11	国際政治・経済研究	政治リスク分析	2				グローバル化と共に顕在化してきた「政治リスク」をテーマに、政治リスクがグローバルビジネスや社会活動にどのような影響（可能性と脅威）を及ぼすかを体系的かつ具体的に学び、リスクコントロールの具体的手法を模索する。実際の授業では、講義、ディスカッションを通じて、リスク分析の主要理論（一般的かつ政治面）を理解し、その上で、歴史的、現代、仮想の事例を取り上げ、実際のリスク分析と問題解決策定を行う。	◎	○
12	国際政治・経済研究	米国の政治・経済・社会	2				アメリカ合衆国の成り立ち、政治制度、憲法とその思想、政治機構、政治文化、国家と国民の関係、外交などを体系的に学ぶ。また、グローバル化に伴う社会の分断や格差、トランプ政権以来の「ポピュリズム」の台頭など、時事問題についてもふれる。個人研究、クラス討議、プレゼンテーションなどを通じて、アメリカの政治問題や時事を批判的に分析する能力を高めることを目標とする。	◎	○
13	国際政治・経済研究	アジアの政治・経済・社会	2				本講義は東南アジア諸国（10各国）に興味を持つ学生のために設定されている。現在、躍的に経済成長を遂げる東南アジア諸国連合について政治、経済、社会の基礎知識を身に付けると同時に日本や中国などその他の国々との関わりを学ぶ。また、アセアン諸国は多民族国家の国が多く協調と共存の歴史があるためにこれからのグローバル社会の在り方を考える上でも面白い内容となる。	◎	○
14	国際企業研究	日本企業研究	2				第二次大戦後の日本経済の発展は、軽工業に始まり、基礎資源・エネルギー産業、輸送用機械、電機精密機械産業、ハイテク・ロボット、IT産業、アニメ・ファッション等文化産業と大きく変遷してきました。事業内容を社会のニーズに合わせて変化させ、成長し続けています。これらの企業の成長要因や成功要因を分析し、日本の優良企業の条件とは何かを理解することを目的とします。	◎	○
15	国際企業研究	ベンチャー企業	2		○		本講義は、起業やベンチャー投資に関心のある学生を対象として、スタートアップについて理解を深めることを目的とする。起業の成功には、収益の仕組みを立案し、シードからグロスといった成長ステージごとの資金調達、そして、株式上場など出口まで導く能力が求められる。ベンチャーキャピタリストなど資金の出し手の視点やケースディスカッションを交えたインタラクティブな講義とする。	◎	○
16	国際企業研究	企業戦略	2				本講義は、企業戦略の理論と実践について理解を深めることを目的とする。企業戦略に関する主な理論を概観した後、事業分析のフレームワークである5フォースモデル、ポジショニング、PPMやRBVなどの手法を学ぶ。講義では、国内外の企業による企業戦略とその実行、そして結果をケースとして取り上げながらインタラクティブな授業を行う。履修者にはケースディスカッションやプレゼンテーションなどへの積極的な参画を求める。	◎	○
17	国際企業研究	サプライチェーンマネジメント	2				サプライチェーンマネジメントとは原材料から最終製品の製造および販売に至る企業間取引のすべての工程、つまり「1.原材料の調達」、「2.部品製造」、「3.完成品」、「4.流通チャネル」、「5.エンドユーザーへの販売」、「6.回収とリサイクル」の連鎖を全体として最適化し、スループット（生産量・生産額、販売量・販売額）を最大化するためのマネジメント手法である。基礎理論と応用（事例）を学びます。	◎	○
18	国際企業研究	イノベーションマネジメント	2				本講義では、イノベーションが企業の競争力の源泉であり、経済発展の原動力であることを学ぶ。講義の前半は、シュンペーターの『経済発展の理論』、そしてクリステンセンの破壊的イノベーションなど、代表的な理論や概念を理解する。講義の後半は、深化と探索を追求する両利きの経営やネットワーク効果について概観する。日本企業が取り組むコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）の役割について議論する。	◎	○
19	国際企業研究	マーケティング戦略	2		○		マーケティングとは、顧客が求める価値を創造し、売上を伸ばす為のあらゆる手法を含む活動です。そのマーケティングを戦略的に扱う為には、市場のシェア獲得競争に勝つことを意識し、ニーズに基づく製品開発、プロモーション、流通、適切な価格設定の実行が必要となります。基本は市場をセグメント化し、最適なターゲットを明確にし、切り込み方を定めること。本学習は、実践的な理論を通じて問題解決能力の向上を目的とします。	◎	○
20	観光研究	フィールドワーク	2		○	○	本講義では、①観光研究に必要とするフィールドワークの手法について学習する。②得られた情報について分析・考察の仕方について理解を深める。③修士論文作成に応用するための社会調査の基礎を習得する。前半はグループごとに対象地区を決めて、地方自治体事務所に対し資料収集やヒアリング調査を行い、プレゼンテーションにまとめる。後半は各自テーマを設定して調査を進め、プレゼンテーションを行い、レポートを提出する。	◎	○

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

21	観光研究	観光地経営	2		○			本講義では、①観光地経営に関する国内外の事例について学習する。②地域活性化やまちづくりのあり方について理解を深める。③DMO（Destination Management/Marketing Organization）等について学ぶための学術的な基礎を習得する。前半はグループごとに観光地経営の事例研究に取り組み、プレゼンテーションと質疑応答を行う。後半は各自対象地区を設定して分析・考察を行う。	◎	○
22	観光研究	国際観光開発	2					本講義では、まず観光の基礎概念に触れ、観光産業が与える好影響について議論する。本講義を通じて、受講生たちは観光政策を学ぶことができる。観光政策を通じて、国際観光や観光開発、そして地域観光への理解を深める。観光論への知識を深めながら事例を通じて、国際観光や観光開発、そして地域観光の発展過程を学ぶ。受講生たちには、発表、レポート提出、そして最終試験を課す。	◎	○
23	観光研究	航空ビジネス	2					航空ビジネスを多面的に学ぶことを通じ、さまざまな業務や人流・物流についての理解を深める。授業では、航空産業の成り立ちや経営環境、航空ビジネスの具体的な業務実態、安全・リスク管理、事業戦略、マーケティングなどに関する知識を多くのケーススタディを交えて身につけるとともに、ビジネスで必要とされる幅広い知見や経営手法、さらには課題や演習への主体的な取り組みを通して思考力や発信力を修得することも目指す。	◎	○
24	観光研究	ホスピタリティマネジメント	2					本講義では、観光部門におけるホスピタリティ産業の特徴を学ぶ。主にホスピタリティ産業における基礎概念を学び、ホスピタリティ関連産業に対する理解を深める。国内外の事例研究を紹介し、今日のホスピタリティ産業の実態に触れる。特に宿泊業と飲食業に焦点をあて、ホスピタリティサービスの実態に触れる。受講者たちは、講義内の発表を通じて、母国のホスピタリティ関連産業についても理解を深める。	○	◎
25	事例研究	M&A戦略	2					M&Aは企業が戦略を実現する有力な手段として活用する動きが広がっている。本講ではファイナンスと経営戦略の2つ視点からM&Aを捉え講義を行う。講義前半は、買収時における企業価値算定や買収の交渉などのプロセスを解説する。講義後半は、買収後の経営に焦点を当て、事例を用いて議論を行う。国内外の企業による買収の成功や失敗例を考察する。受講生には、ディスカッションに積極的に参加することを求める。	◎	○
26	事例研究	データサイエンス	2		○		○	本講義は統計学の応用であるデータサイエンスの基本と因果推論を学ぶ。特に、実験をすることが難しい社会科学における因果推論の基本と実践的なスキルを修得する。(1)因果推論のための統計学の応用的手法を習得し、(2)実際のデータをRプログラミング言語を用いて分析することで、(3)エビデンスに基づく政策やビジネス上の施策の評価ができることを目指す。	○	◎
27	事例研究	グローバル経営	2					グローバル経営は単なる国内での経営やオペレーションの延長ではないとの前提に立ち、組織論・戦略論をベースに体系的に解説し議論していきたい。マーケティング、生産、財務などといったファンクション別にグローバル経営を捉えるのではなく、俯瞰的にこの問題を見て、事例に基づいて大事な要素を学んでいく予定である。履修者にはケースディスカッションやプレゼンテーションなどへの積極的な参画を求める。	◎	○
28	観光研究	観光関連産業	2					本講義では、①観光研究に必要とするフィールドワークの手法について学習する。②得られた情報について分析・考察の仕方について理解を深める。③修士論文作成に応用するための社会調査の基礎を習得する。前半はグループごとに対象地区を決めて、地方自治体事務所に対し資料収集やヒアリング調査を行い、プレゼンテーションにまとめる。後半は各自テーマを設定して調査を進め、プレゼンテーションを行い、レポートを提出する。	◎	○
29	特別講義	国際理解・展望	2					この講義では、異文化コミュニケーションの基礎概念に加え、言語コミュニケーションスタイル・非言語の時間や空間の捉え方を学ぶ。文化移動によるアイデンティティの変化やカルチャーショック、ステレオタイプ・偏見・差別とその遁減方法も扱う。さらに異文化ビジネスにおける対人関係や組織への影響、研究領域や研究方法も紹介し、最後に留学生として日本での経験を踏まえたグループディスカッションと発表を行う。	○	◎
30	特別講義	キャリア形成	2		○			本講義は、キャリア開発への理解を深め、自分らしいキャリアを形成し適職を追求することを目的とする。本講義の前半ではライフイベントの振り返りなどから、自分が大切にしている価値観、自己の強みと弱みを把握し、自己のキャリア像を構築する。後半では、適職を探る準備として求職活動トライアルや一般公募する政府機関や一般企業など具体的な就職ターゲットを定め、どうアプローチしていくか、個々人の就活プランを作成する。	○	◎

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

31	特別講義	社会先端研究	2				講義では、AIなどの最先端技術の開発、普及、利活用動向を学ぶ。これにより、多種多様な研究領域において、問題設定の方法や、設定した問題に基づいて調査を行う方法、調査した結果を集計し、提示する方法など研究遂行のための知識・手法の獲得が可能になる。また、エクセル等を用いて実践的な作業を行うことにより、今後、職場等で活用可能な高度な専門性を養うことが可能になる。	◎	○
32	演習	国際アドミニストレーション演習IA	2				修士過程における研究を始めるにあたって、2年間のスケジュールや各学期の到達目標、そして修士論文の評価基準などについて指導教員が解説する。学生は研究テーマとする領域の論文や著書などの先行研究を読み、それを整理することでリサーチギャップを模索する。その上で、研究対象の選定、研究のリサーチクエスション、そして仮説の設定などについて指導を行う。これらを踏まえ、研究科で研究計画を報告する		
33	演習	国際アドミニストレーション演習IB	2				先行研究からの知見、基礎科目群で取得した知識をもとに、研究の分析手法を反映した調査計画を作成する。定性分析と定量分析の両方またはどちらか一方の選択し、データ収集やインタビューなど実現可能な調査計画を作成する。その際、リサーチクエスションとの整合性を確認し、論文構成を論理的に組み立て、執筆可能な章・項において執筆し始める。学生は「研究中間報告」を、研究科の発表会で報告する		
34	演習	国際アドミニストレーション演習IIA	2				演習IBで設定した分析手法に基づき、調査を実行する。調査にあたっては方法や対象などが客観性や独自性を満たしていることを、指導教員と事前確認する。アンケート調査やインタビュー調査を計画し、定量、定性的な分析など方法論を検討する。分析結果が、設定した仮説を支持するのかどうかについて結果を要約する。学生は、この演習IIAにおいて「論文作成計画」を作成し、研究科の報告会においてプレゼンテーションを行う。		
35	演習	国際アドミニストレーション演習IIB	2				演習IIAで行った調査とその分析結果について考察を行い、研究の結論を導出する。考察と結論の導出は、その客観性、論理性、独自性に留意し、研究科の授業科目履修で得た専門知識をもとに行う。学生は、この演習IIBにおいて「修士論文概要」を作成し、研究科の報告会においてプレゼンテーションを行う。そして、引用や参考文献などの形式の妥当性について指導教員と確認して修士論文を完成し、提出する。提出後、口述試験を行う。		
36	演習	国際アドミニストレーション特別研究指導	2				本講義では、①専門的研究のスキルや知見の習得と深化、②精度の高い論文あるいは研究レポートの作成を目標としている。具体的な授業内容は、個人々のニーズや有する専門的知見やスキルに応じて、教員が個別かつ集中的に対応を行い、実践的な知見およびスキル・能力を向上させる。院生個人々の知見やスキルを最大限に発揮させるために、特定あるいは複数の教員が、柔軟かつ集中的に対応しながら、高水準の授業対応を行う。	○	○
37	Theories and Methodology	Academic Research and Writing	2				This course is designed for All English Course students. Students learn essentials of academic writing, such as how to select a research topic and structure a paper. Course activities include lectures, discussion, writings, and presentations.	◎	○
38	Theories and Methodology	Statistics	2				This course provides an introductory statistics and the fundamentals of data analysis. The topics to be covered in classes will include: (1) mastering how to collect and organize data for decision making; (2) understanding basic concepts in probability and statistics; (3) estimating statistical models and testing hypothesis using data; and (4) forecasting the outcomes using simple linear regression analysis.	○	◎
39	Theories and Methodology	Business Administration and Economics	2				The objective of this course is to learn Business Administration and Economics to prepare research work. In Business Administration, the course covers basic financial analysis methods by using Profit and Loss Statement, Balance Sheet, and Cash Flow Statement. In Economics, we introduce a variety of quantitative methodologies often used in Master theses such as regression analysis, causal inference, multivariate analysis, and so on.	○	◎
40	Theories and Methodology	Introduction to International Administration	2				In this course, students will learn about the foundational concepts of on international understanding and perspectives, profit and non-profit, and management, which are essential to study at the GSIA while majoring in one of the four core fields: Policy, International Politics and Economics, International Business, and Tourism. Also gaining an understanding of fundamental knowledge and theoretical frameworks in politics, policy, economics, industry, and business to understand today's international society.	○	◎

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

41	Public Policy Studies	Public Policy	2		○			This class is lecture style for ALL English Course students. Students will: ① Learn frameworks concerning the concept of the public sphere. ② Deepen their understanding of data analysis and critical examination in public policy. ③ Acquire the academic foundations for studying public (policy) issues. In the first half, students will form groups, select a theme, conduct group work on case studies of public (policy) issues, and deliver presentations followed by Q&A sessions. In the second half, students will set their own themes and conduct analysis and critical discussion.	◎	○
42	Public Policy Studies	Urban Planning	2					This class is lecture style for ALL English Course students. Students will: ① Study case studies of urban revitalization and community development in Japan and the United States. ② Deepen their understanding of policy making processes in urban policy. ③ Acquire the academic foundation necessary to study urban policy. Students will actively discuss approaches to urban policy among themselves. The assignment involves creating policy proposals concerning cities and regions (report and presentation).	◎	○
43	International Politics and Economics Studies	International Political Economy	2					We are currently in a period of global change that occurs 100 or 200 years. That is why it is essential to position the present within a long-term historical and world-wide framework. In this lecture, we will begin with an analysis of the 19th century modernization and colonialism and then analyze the two World Wars of 20th century, and the global transformation of the 21st century. While comprehensively considering where we exist in contemporary world and how we can maintain peace, stability, prosperity, and development. In considering the above things, we will have lectures and analyze current issues, while also taking time for discussions about what you think, analyze, and change this global world.	◎	○
44	International Politics and Economics Studies	Macroeconomics	2					The goal of the lecture series is to teach students how to think like an economist. Students are expected to be able to think like an economist through: (1) understanding the basic macroeconomic concepts and models; (2) applying the models to understand and interpret current and historical macroeconomic developments—inducting monetary and fiscal policy; and (3) making predictions about future macroeconomic events in both the world and Japanese economies.	◎	○
45	International Politics and Economics Studies	Political Risk Management	2					This course focuses on political risk, an emerging issue along with Globalization. Students will learn what impacts (potentials and threats) a political risk poses to global business and social activities based on theories and actual cases, and seek concrete resolution for risk control. In classes, students will become familiar with major theories of general and political risks and learn methods of risk analysis and management using historical, contemporary, or virtual case studies, by means of lectures, class discussions, and student presentations.	◎	○
46	International Politics and Economics Studies	American Politics, Economy, and Society	2					This lecture will focus on the development of Europe and America since the modern era, the four great empires and colonial era, the factors behind colonization and growth in the Americas, the shift in hegemony between Europe and America after World War I and World War II. The polarization of Europe and the United States 80 years after the war = regional cooperation and peacebuilding through regional and economic integration of Europe, the contrasting roles of expansion of American hegemony and war. In the 21st century, the decline of the American European era and the arrival of the Asian era and will consider why the differences between the United States and Europe have arisen, where they are heading, and how to build the future of the United States and Europe.	◎	○

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

47	International Politics and Economics Studies	Asian Politics, Economy, and Society	2					This class will focus on Asia, particularly Northeast Asia in the world, and considering the 80th anniversary of the end of World War II, we will consider and analyze the 130 years of history since the modern era, beginning with the Sino-Japanese War and the Russo-Japanese War. And We analyze the process of recovery and development in the 80 years since the World War II, focusing on Japan, China, Korea, and Russia. By doing so, we will consider and analyze war and peace in Northeast Asia, and the joint development of the entire region, and think together about what kind of leading role Asia should play in the world's international relations, in economy and peacebuilding, and what and how it should be reformed.	◎	○
48	International Business Studies	Business Economics	2					The strategic decision of firms is one of the most important decision-making processes because they critically define the success of the companies. In this class, we study business economics particularly related to business organization, management, and strategy. Issues to be discussed include: fundamental economic concepts, demand analysis, production and cost, cost analysis, pricing and output decisions, perfect competition, monopolistic competition, and monopoly.	◎	○
49	International Business Studies	Japanese Business Study	2					Japanese Major Industries, that lead economic development, have been changed from Light industry just after World War II to Basic Resource and Energy, Automotive, Electronics, High-tech and Robotics, Information Tech, Culture industries with Animation, Fashion and so on. There are a lot of long-life companies that survive more than 50 years since they were born by complying flexibly with the change of social needs. Some of these companies are SHIMANO, SHINETSU, CANON, 7&i, NITENDO, ASAHI. On the other hand, new type of excellent companies were born after entering the period of low economic growth. Examples of these are NITORI holdings and First Retailing (UNIQLO). We will analyze what are factors of built to last, for the success of these business. The objective of this course is to obtain the ability to evaluate excellent company.	◎	○
50	International Business Studies	Venture Business	2					This course is tailored to learn about starting own business (startup). In the lecture, we will discuss key issues in venture business including (1) analyzing and evaluating business opportunities, (2) structuring business model, (3) raising capital at the stages of seed, series and final, (4) managing cash flow, and (5) Exiting by public offering or M&A. Lecture also covers practice of investors, including VC and CVC.	◎	○
52	International Business Studies	Supply Chain Management	2					Supply Chain Management (SCM) is a management system that control and manage every process from an origin to a destination of good to maximize 'CASH FLOW'. For example, a process is starting with ' 1. Procurement of material, stocking and transport', ' 2. Making parts, stocking these parts and shipping', ' 3. Manufacturing final products, inventory and shipping', ' 4. Distribution Channel (Inventory, Wholesale and Retail)', ' 5. Sale to Final consumer, maintenance and recycling'. The objective of SCM is to maximize throughput (production and sale volume in monetary amount) by optimizing entire supply chain. You can study of the theory of SCM and lean pragmatic case studies to obtain the capability to apply SCM theory into real life.	◎	○
53	International Business Studies	Innovation Management	2					Starting with basic theory review for Joseph Alois Schumpeter, as a metabolism of economy that is a key driver for economic growth from creative destruction perspective. We study about the importance of management theory of innovation by using 'The Innovator's Dilemma and The Innovator's Solution from Clayton M. Christensen, successfully following with up-to-date innovation theory such as 'open innovation'. This course provides pragmatic best practices of innovations that are conducted by the Japanese Government and Japanese Companies. You may be able to obtain innovative way of thinking after taking this course.	◎	○

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

54	International Business Studies	Marketing Strategy	2		○	○	Marketing is an activity that includes all methods for creating value that customers desire and increasing sales. To use marketing strategically, you need to be aware of winning the competition for market share and implement needs-based product development, promotion, distribution, and appropriate pricing. This course aims to improve problem-solving skills through practical theory.	◎	○
60	International Business Studies	Corporate Finance	2				Financial statements are the basis for a wide range of business analysis. The first half of this course, students will learn about basic theory of corporate finance. In addition, students learn about framework to develop an in-depth analysis of business and extract its fundamental value. In the second half of course, students will learn and discuss how this framework can be applied to equity analysis, credit analysis, and major investments through the cases.	◎	○
56	Tourism Studies	Service Management	2				This course explores characteristics of service management and helps students deepen the knowledge of service management. This course introduces examples of service management in tourism sector. English will be used in this lecture. Preparation and Review for lecture will be assumed to spend at least four hours in total.	◎	○
57	Tourism Studies	International Tourism Development	2				This course explores major concepts in tourism, what makes tourism possible, and how tourism can become an important factor in the wealth of any nation, and then helps students develop the knowledge necessary to understand tourism policy. The course introduces examples of planning and policy theory to explain how theories and concepts can be and have been applied.	◎	○
58	Tourism Studies	Airline Business	2				This course is designed for students who are interested in Airline Business. A student will learn about basic operations of airline company including airport, sales/reservation, flight management, and guest service. In addition, the course outlines the role airline company plays in international business, society and traffic economics.	◎	○
63	Tourism Studies	Corporate Strategy	2		○		This class is for ALL English Course students. The students will learn about issues related to social research through group and individual works. In the first half, each group decides on a target area, visits local government offices, collects data, conducts interviews, and compiles a presentation. In the second half, each student will set a theme, make a presentation, and submit a report. The goal of this class are: (1) To learn about fieldwork methods related to tourism research. (2) To deepen understanding of how to analyze and consider the information obtained. (3) To acquire the basics of social research to be applied to the preparation of a master's thesis.	◎	○
59	Tourism Studies	Hospitality Management	2				This course explores characteristics of hospitality industry as the tourism sector. Mainly we are going to study major concept and hospitality industry such as food & beverage service, and, lodging.English will be used in this lecture. Preparation and Review for lecture will be assumed to spend at least four hours in total.	○	○
61	Case Studies	Brand Strategy	2		○		This course is designed for students who are interested in advanced marketing focusing on brand strategy. The course provides case studies about brand strategies of major global companies to discuss about how brand can play in overall marketing strategy.	◎	○
62	Case Studies	Data Science	2		○	○	This course provides an introduction to data science and causal inference. After quickly reviewing the basic concepts in probability and statistics, we will learn about the basic toolkits in causal inference such as multiple regression, difference-in-differences, panel-data, and instrumental variable estimation. Students are also expected to use statistical software such as Python, R, &/or Excel and apply those methodologies to real world data.	○	◎

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

63	Case Studies	Corporate Strategy	2		○			This class is for ALL English Course students. The students will learn about issues related to social research through group and individual works. In the first half, each group decides on a target area, visits local government offices, collects data, conducts interviews, and compiles a presentation. In the second half, each student will set a theme, make a presentation, and submit a report. The goal of this class are: (1) To learn about fieldwork methods related to tourism research. (2) To deepen understanding of how to analyze and consider the information obtained. (3) To acquire the basics of social research to be applied to the preparation of a master's thesis.	◎	○
64	Case Studies	Tourism Industry	2					This course is designed for students who are interested in enhancing presentation skill. The course provides opportunities for students to develop presentation materials and deliver that in professional manner.	○	◎
65	Special Lectures	Career Development	2					The purpose of this course is to deepen understanding of career development, and to help students develop their own unique career and pursue the right job. In the first half of the course, students will reflect on life events to understand the values they hold dear, their strengths and weaknesses, and build their own career vision. In the second half, students will set specific employment targets, such as job-seeking trials and publicly recruiting government agencies and general companies, in preparation for finding the right job, and create an individual job-hunting plan on how to approach them.	○	◎
66	Special Lectures	Infrastructure Business	2					Huge investment is needed for every infrastructure's development as transportation (airport, port, expressway and railroad), logistics, power generation and distribution, water supply, other utilities and so on. Infrastructure business are heavily relying on the Government initiatives to start development, in particular, in the first phase of development and management. Japanese Government has been executed many infrastructures development for not only domestics but also foreign countries. The objective of this course is to have an outline knowledge of Japanese Infrastructure Business. Business players are both the Governments and Private Industries, so we call it as PPP(Public Private Partnership).	◎	○
67	Seminar	Seminar IA	2					In Seminar I A, the seminar's instructor provides a general instruction on how to proceed a thesis project, such as the twoyear schedule, goal(s) for each quarter, and criteria for thesis evaluation. A student conducts literature review, researching and reading existing researches (books and articles) relevant to her/his research theme, organize them, and identify a research gap. Gleaning from the academic research, the student selects research subject(s), formulates a research question(s) and a hypothesis, following the instructor's guidance. In Seminar I A, the student prepares a "Research Plan" and report on it on Student Presentation Day.		
68	Seminar	Seminar IB	2					In Seminar I B, a student decides what analytical methodology to adopt for her/his research and makes a research plan, gleaning from the research theme and information obtained through previous studies in Seminar I A, as well as through core courses (eg., statistics) at the GSIA. The student is advised to take either qualitative or quantitative analysis, or a combination of both, and make a feasible research plan for data collection and interviews. She/he outlines the thesis in a logical manner and starts writing a thesis draft whenever possible. In Seminar I B, the student prepares a "Progress Report" and report on it on Student Presentation Day.		
69	Seminar	Seminar IIA	2					In Seminar II A, a student conducts a research based on the analytical methodology adopted in Seminar I B. In her/his research, the student consults with and get an advanced approval from her/his instructor upon the objectivity and originality of the research methods or subject. Then, the student organizes the data acquired from a questionnaire or interview and make a quantitative or qualitative analysis on it. Further, she/he summarizes a research result, focusing on whether or how the research result supports the original hypothesis. In Seminar II A, the student prepares a "Writing Plan" and report on it on Student Presentation Day.		

学科カリキュラム・マップ

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

DP 1 政策研究、国際政治・経済研究、国際企業研究、観光研究などの領域において課題を発見し、深く掘り下げ研究することができる。

◎：DP達成のために、特に重要な事項

DP 2 国際的かつ学際的な視野をもって、幅広い教養、専門的知識、実務及び専門能力、異文化適応力を修得し、高度の専門性を要する職場等で活用することができる。

○：DP達成のために、重要な事項

70	Seminar	Seminar IIB	2					In Seminar II B, a student develops an analysis of the previous research and analysis, and draw a conclusion in an objective, logical, and original manner. Also, she/he should ensure that the thesis reflects all the expertise and knowledge acquired throughout her/his study at the GSIA. In Seminar II B, the student prepares an "Outline of the Master's Thesis" and report on it on Student Presentation Day. Finally, the student completes her/his thesis, with full and appropriate citations, quotations, references, as well as writing style and formatting, upon her/his instructor's consultation. An oral examination is conducted upon the student's submission of the thesis.		
71	Seminar	Independent Study						This course is designed for All English Course students. Professors meet a student individually on a regular basis and assist her/him to develop knowledge and academic skills in the area of specialization. The content of the course is designed in a way to most effectively meet students' specific needs and interests.	○	○